

みずほオートリース通信

2024年 11月号

もうすぐ降雪！タイヤの種類と雪道での運転について

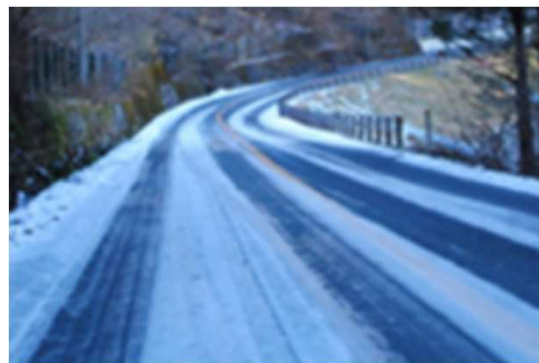
もうすぐ積雪の季節がやってきます。北海道札幌市では7年ぶりに10月の初雪となりました。気象庁によると、今シーズン(2024年12月～2025年2月)の降雪量は平年並みか平年よりも多い予想です。今回は、冬用タイヤなどタイヤの種類と、雪道での運転についてご紹介します。

タイヤの種類

【冬用タイヤ】

雪道やアイスバーンに適応したタイヤのことを冬用タイヤと呼びます。冬用タイヤと言えば「スタッドレスタイヤ」が主流ですが、「スタッド=鋏」、「レス=ない」タイヤという意味です。

以前はタイヤに鋏が付いたスパイクタイヤが使われてましたが、道路を削りながら走ることによる粉塵被害が問題になり使用されなくなりました。



画像: JAFホームページより一部引用
<https://jaf.or.jp/common/attention/snow>

冬用タイヤと夏用タイヤの大きな違いはゴムの質とトレッド面に工夫が施されていることです。タイヤの材質であるゴムは低温で硬くなる性質がありますが、スタッドレスタイヤが採用しているゴムには「吸水」「撥水」の2種類の性質があり、低温でも柔らかさを維持し、路面に密着することにより高いグリップ力が発揮されるように開発されています。

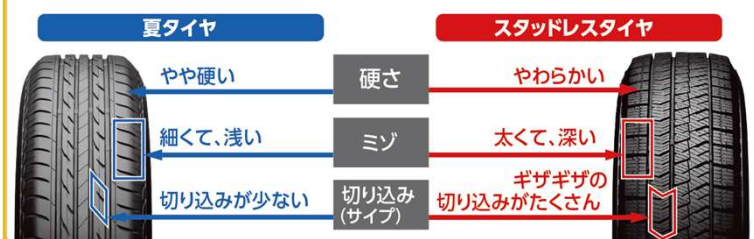
なお、スタッドレスタイヤは夏でも使えますが、走る、止まる、曲がるという運動性能が夏用タイヤより劣りますので、安全の為に夏は夏用タイヤに履き替える方が望ましいと考えられます。

【夏用タイヤ】

積雪期以外に使用するタイヤを夏用タイヤ、もしくは標準タイヤ、ノーマルタイヤなどと呼びます。

冬のスタッドレスタイヤと比べて硬いゴムでできており、夏の熱い路面でもグリップ力や耐摩耗性に優れています。また夏用タイヤの中でも燃費性能を高めた「エコタイヤ(低燃費タイヤ)」や静粛性や乗り心地を高めた「コンフォートタイヤ」など性能で区別した名称もあります。

夏タイヤとスタッドレスタイヤ、実はこんなに違ってる。



画像: 株式会社ブリヂストン ウェブサイトより一部引用
<https://tire.bridgestone.co.jp/blizzak/swd/qa.html>

【オールシーズンタイヤ】

夏用タイヤと冬用タイヤの特徴を合わせたタイヤです。タイヤ交換の手間が省けるメリットはありますが、冬用タイヤほどの性能を備えていません。JAFが行った氷盤路での制動距離テストでは時速40Kmの場合、冬用タイヤよりも5.0m以上も制動距離が伸びたという結果も公表されていますので、その特徴を踏まえた使用方法が必要です。

【オールテレーンタイヤ】

「全地形型タイヤ」とも呼ばれ、どのような地形においても高い走破性を発揮するタイヤで、SUVやクロスカンントリー車など、オフロードを走る四輪駆動車向けのタイヤとして使用されており、特に未舗装のダートなどの荒れた路面を走るためのオフロード性能が高められています。但し雪道については浅い雪を想定した設計になっているなど、雪道の走行には注意が必要で、積雪の多い路面や凍結した路面を走る場合には、スタッドレスタイヤへの交換やチェーン装着をお勧めします。

冬道の走行について

雪国で生まれ育った人でも、毎年積雪シーズン初めの運転は気を使うといいます。仕事で慣れない雪道を走行する時は特に慎重な運転を心掛けましょう。

また、路面状況に応じて、スタッドレスタイヤやチェーンを適切に装着し、安全に走行しましょう。

一般的に注意が必要な場所	
トンネルの出入り口	眼の明暗順応で先の状況が見えにくい為、路面状況の変化を予測した運転が大切です。
カーブ	遠心力で車は外へ流れやすくなりますので、対向車への注意が必要です。
交差点	タイヤで凍結した路面が磨かれて、特に滑りやすくなっている危険な場所です。
橋の上	吹きさらしの橋上は凍結(アイスバーン)している可能性大です。橋＝凍結と考えて慎重な運転が必要です。



画像: 国土交通省 中部地方整備局 三重河川国道事務所ウェブサイトより一部引用

<https://www.cbr.mlit.go.jp/mie/snow/torisetsu.html>

雪道での運転のコツ ～「急発進」「急加速」「急ブレーキ」は避け、「車間距離」は十分に～	
ゆっくり慎重に発進	ローギアでゆっくりとアクセルを踏み込みます。ローギアでスリップする時はセカンドギアで発進します。(MT車の場合)
加減速はゆるやかに	コーナーの手前で十分に減速します。ブレーキは小刻みに踏んだり、エンジンブレーキを有効に使います。
急ブレーキは禁物	雪道での急ブレーキはスリップするだけでなく、ハンドル操作も出来なくなります。ブレーキペダルはかかとを床に付けてゆっくり踏みます。なお、車上に積もった雪はブレーキ時にフロントガラスへ雪崩を起こし視界不良となる危険性があるため、必ず除雪しましょう。
車間距離は十分に	雪道、凍結路では制動距離が非常に長くなります。前の車両との車間距離は十分にとることが大切です。また急な車線変更も避けましょう。

メンテナンス契約に冬用タイヤが含まれているお客様へ 《冬用タイヤ履き替えのご案内》

日頃ご利用いただいておりますメンテナンス工場で冬用タイヤへの履き替えを承ります。急な積雪等で混みあうことがございますので、なるべく余裕をもってご予約いただけますようお願い申し上げます。

出典: 以下のウェブサイトを参照、一部引用のうえ当社にて作成

(1) 廃車ドットcom「タイヤの基礎知識(2)～タイヤにもいろいろな種類がある!」<https://www.hai-sya.com/column/tire2.html>

(2) ダンロップタイヤ公式サイト「スタッドレスタイヤの疑問に答えるQ&A」<https://tyre.dunlop.co.jp/tyre/lineup/studless/faq/>